

二俣瀬小 実践①	給食試食会・学校保健委員会・授業参観「味覚の授業」		
実施日時	10月24日（月）給食時間～5校時	実施場所	教室・視聴覚室・調理室
対象	保護者・学校運営協議会委員 3～6年生	指導者	栄養教諭・養護教諭・学校医・担任・ 外部講師
視点	・食事の重要性 ・感謝の心 ・心身の健康 ・社会性 ・食文化 ・食品を選択する能力		
ねらい	学校給食の試食や学校での食育の取組紹介、食育（味覚の授業）の授業参観を通して、保護者や地域の方々の理解を深めることで、家庭での食育について啓発を行う。		
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 給食試食会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・各教室にて、児童、保護者、地域の方々、学校医が給食の会食を行う。</li> </ul> </li> <li>○ 学校保健委員会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の食育の取組について、栄養教諭より講話を行う。</li> <li>・適塩について学び、普段飲んでいるみそ汁（スープ）の塩分の測定を行う。</li> </ul> </li> <li>○ 授業参観「味覚の授業」（ピノロッソ オーナーシェフ 赤松 健二 様） <ul style="list-style-type: none"> <li>・五感を活用しながら五味を味わうことの大切さを知る。</li> <li>・食べ物は多くの命と多くの方々のご苦労によりできていることを知る。</li> </ul> </li> </ul>		
			
保護者・ 地域の方 の感想	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 給食は野菜が多く取り入れられ、だしがきいていてうす味でもとてもおいしかったです。</li> <li>○ 学校の食育の取組を知ることができて、大変参考になりました。</li> <li>○ なぜ、今食育なのかがとてもよくわかりました。家でも一緒に考えながら身につけていこうと思います。</li> <li>○ 家での毎日の食卓、意識していきたいです。18才、巣立つまで早いなと思いました。</li> <li>○ 子ども達の将来のために、今から私達親が勉強し直さないといけないと思いました。</li> <li>○ 家庭でも命と心を作っていきたいです。</li> </ul>		
成果と 課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「食育」という一つのテーマで、給食試食会、学校保健委員会、授業参観を続けて行うことで、食育の大切さを、より効果的に家庭・地域へ啓発することができた。</li> <li>○ 3つの行事を同一日に行うことでより多くの保護者の参加が得られた（17/24家庭…7割の家庭が参加）。</li> <li>○ 継続して発信していくことで、家庭の行動変容につなげていきたい。</li> </ul>		